ATS-CBK001

# ドライバとアプリケーションのインストール手順 Ver.1.03

(Windows XP の場合)

MICRO TALK 評価用基板(ATS-CBK001)を使用される場合は、事前に以下の3種類のソフトウェアをパソコンにインストールしていただく必要があります。

- (1) FT232 USB UART ドライバ
- (2) USB Serial Portドライバ
- (3) MICRO\_TALK アプリケーションソフトウェア

次項からの手順に従って、インストール作業を行ってください。

## 1.ドライバとアプリケーションのダウンロード

- ダウンロードページのプログラム欄で[MICRO TALK] [評価基板用アプリケーション]の [Download]をクリックして、圧縮ファイル(ATS-CBK001-APR.zip)をパソコンの任意のフォル ダに保存します。
- ※ 付属 CD をご使用の場合は、CD 内の[Driver]と[SETUP]フォルダを PC のデスクトップ等、 任意の場所に保存してください。(この場合、下記 2 の解凍作業は不要です。)
- 2. 圧縮ファイルを解凍すると、[ATS-CBK001-APR]フォルダが作成されます。

## 2. FT232 USB UART ドライバのインストール

- 1. 付属の USB ケーブルで、評価用基板とパソコンを接続します。
- 2. Windows が新しい USB デバイスを検出して、ハードウェアの検出ウィザードが立ち上がります。



3. [一覧または特定の場所からインストールする]を選択し、[次へ]をクリックしてください。

4. ファイルを指定します。

次ページのウィンドウで[次の場所を含める(<u>O</u>)]にチェックを入れて[参照(<u>R</u>)]をクリックし、 PC 保存した[Driver]フォルダを指定します。

新しいハードウェアの検出ウィザード
検索とインストールのオブションを選んでください。
<ul> <li>○ 次の場所で最適のドライバを検索する(S)</li> <li>下のチェック ボックスを使って、リムーバブル メディアやローカル パスから検索できます。検索された最適のドラ イバがインストールされます。</li> <li>□ リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など)を検索(M)</li> <li>□ 次の場所を含める(Q):</li> <li>C×Documents and Settings¥My Documents¥MICRO_Talk_</li> </ul>
<ul> <li>○ 検索しないで、インストールするドライバを選択する(型)</li> <li>一覧からドライバを選択するには、このオプションを選びます。選択されたドライバは、ハードウェアに最適のものとは取りません。</li> </ul>
〈 戻る(B) / 次へ(N) 〉 キャンセル

- 5. [次へ]をクリックして、インストールを実行します。
- 6. インストールが終了すると、下記の画面が表示されます。
   [完了]ボタンをクリックすると、"FT232 USB UART"ドライバのインストールが完了します。

新しいハードウェアの検出ウィザード	
	新しいハードウェアの検索ウィザードの完了
	次のハードウェアのソフトウェアのインストールが完了しました:
	USB Serial Port
	[完了] をクリックするとウィザードを閉じます。
	〈戻る(日) (元1) キャンセル

## 3. USB Serial Port ドライバのインストール

- FT232 USB UART ドライバのインストールが完了すると、続けて Windows が新しい USB デ バイスを検出し、ハードウェアの検出ウィザードが立ち上がります。
  - [一覧または特定の場所からインストールする]を選択し、[次へ]をクリックしてください。



2. ファイルを指定します。

次ページのウィンドウで[次の場所を含める(O)]にチェックを入れて[参照(R)]をクリックし、

[Driver]フォルダを指定します。

fしいハードウェアの検出ウィザード
検索とインストールのオブションを選んでください。
○ 次の場所で最適のドライバを検索する(2) 下のチェックボックスを使って、リムーバブルメディアやローカル パスから検索できます。検索された最適のドラ イバがインストールされます。
<ul> <li>□ リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など)を検索(M)</li> <li>▽ 次の場所を含める(Q):</li> <li>○※Inocurrents and Settings¥My Documents¥MICRO Talk : ▼</li> </ul>
■ 「 検索しないで、インストールするドライバを選択する(型) 一覧からドライバを選択するには、このオブションを選びます。選択されたドライバは、ハードウェアに最適のもの とば現りません。
< 戻る(B) 次へ(W) > キャンセル

3. [完了]ボタンをクリックすると、" USB Serial Port"ドライバのインストールが完了します。



## 4. COM ポートと MICRO TALK インターフェースの確認

USB ドライバのインストール終了後、COM ポートおよび MICRO\_TALK インターフェース設定の確認を行います。

 コントロールパネルの[システム]-[システムプロパティ]-[ハードウェア]-[デバイスマネージ ャ]を開きます。



2. [ポート(COM と LPT)]に[USB Serial Port for MICRO TALK (COM No.)]が表示されている ことを確認します。(MICRO TALK インターフェースの確認)



また、ここで MICRO\_TALK インターフェースが PC のどの COM ポートに割り付けられている かを確認して、控えておきます。(上記画面の場合は、COM ポート№3)

※ COM ポートNo.は、後で PC と MICRO TALK 間の通信設定を行う際に必要になります。

## 5. アプリケーションのインストール

ドライバのインストール終了後、MICRO TALK 評価用基板で簡単に音声合成を確認するためのアプリケーションソフトウェアをインストールします。

1. PC に保存した[SETUP]フォルダを開き、[MicroTalk.msi]を W クリックします。



2. MICRO TALK セットアップウィザードが起動し、下記のウィンドウが開きます。



3. [次へ(N)]をクリックすると、下記の画面が表示されます。

インストール先のディレクトリを変更する場合は、[参照(<u>B</u>)]をクリックして、ディレクトリを指定 してください。

インストール先ディレクトリの指定が終了したら、[次へ(N)]をクリックします。

🔂 MicroTalk	
インストール フォルダの選択	
インストーラは以下のフォルダへ MicroTalk をインストールします。 このフォルダヘインストールためには「次へ」をクリックしてください。f ールするためには、以下に入力するかまたは「参照」をクリックしてく	也のフォルダヘインスト ださい。
フォルダ(E): C¥Program Files¥MicroTalk¥	参照( <u>B</u> )
シントリエアを以下のドラインにインストールできます (型)	
	ディスク容量
	74GE 74GE
•	Þ
<u>–</u>	イスク所要量( <u>D</u> )
キャンセル(C) 戻る(P)	<u>太へ</u> N

4. インストールの確認画面が表示されます。

[戻る(<u>P</u>)]をクリックすると、前の画面に戻り、インストール先ディレクトリを変更することができます。

👹 MicroTalk	
インストールの確認	
MicroTalk をコンピュータにインストールする準備ができました。	
インストールを開始するためにコま「次へ」をクリックしてください。	
キャンセル(C) 戻る(P)	<u>沃へ(N)</u>

5. 前の画面で問題がなければ[次へ(<u>N</u>)]をクリックすると、MICRO TALK アプリケーションのインストールを開始します。

👹 MicroTalk	
MicroTalk をインストールしています	
MicroTalk をインストールしています。	
「キャンセル©」 戻る(P)	次へ(型)

6. インストールが終了すると、下記のメッセージが表示されます。 [閉じる(<u>C</u>)]をクリックして、メッセージを閉じてください。

🙀 MicroTalk	
インストールが完了しました。	
MicroTalk は正しくインストールされました。	
終了するためには「閉じる」をクリックしてください。	
<u>キャンセル(©)</u> 戻る(P)	開じる( <u>C</u> )

## 6. アプリケーションの起動

アプリケーションのインストールが終了したら、初めに COM ポートNo.の設定を行います。

1. インストール時に指定したインストール先ディレクトリに保存された[Micro Talk]フォルダを開



2. [MICRO\_TALK]アイコンをWクリックすると、アプリケーションが起動します。

🖷 MICRO Talk Ver1.05	
「テストメッセージ	
メッセージ1 "ひらがなや"かたかなで~" チャイム1 "ピン~"	OPEN
メッセージ2 "ちきゅうから、たいようまでの~" チャイム2 "ポーン"	CLOSE
メッセージ3 "かーどばんごうは~" FILE FILE.読込	
メッセージ4 「げんざいの、そうちでんあつわ~" VER	終了
_ フリーメッセージ	
送信データ MSG 発話 中止 記録 再生 ROM1 I	
	*
Repeat	
受信データ     速度       O     STT       50     100       200     300 [X]	

3. アプリケーション画面右側の[COM]欄のコンボボックスで USB ドライバインストール時に確認した COM PORT №を選択します。



以上でドライバとアプリケーションのインストールは終了です。

アプリケーションの操作については、【アプリケーションソフト操作説明】を参照してください。